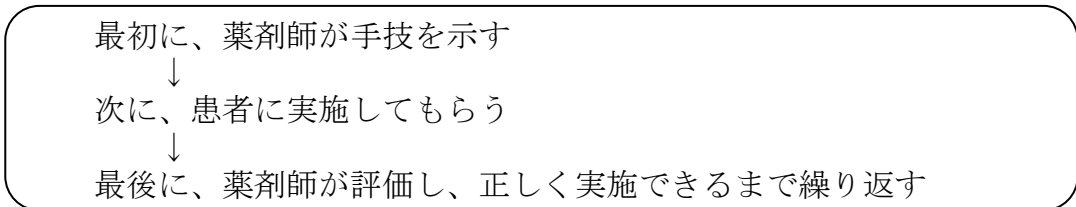


# 薬局における吸入指導の流れ(初回)

下記に示す一連の指導を行うことにより「服薬情報等提供料(15点)」を算定することができます  
 医師からの同意取得の際に算定についての情報提供がなされていますが、再度ご説明のうえ同意を  
 いただき算定を行ってください

- (1) 患者より吸入指導依頼書、院外処方せんを受け取り、内容を確認
- (2) 標準手順書を用いて吸入指導 (群馬県薬剤師会 HP よりダウンロード)  
 下記の手順を守って指導すること



- (3) 吸入評価表の記入
  - 【薬剤理解評価】 : (記入例①参照)
  - 【手技評価】 : (記入例②③参照)
  - 総合的評価 : (記入例④参照)
  - 《薬剤師より医師へ》 : (記入例⑤参照)

その他、指導日、医師への照会事項、連絡事項などの必要事項

- (4) 吸入評価表を依頼施設に FAX 送信 (情報のフィードバック)

## (記入例)

### 吸入指導評価表 ①

【薬剤理解評価】		評価/説明
内容		
薬品名が言える		✓
薬効(薬の役割)がわかる		✓
用法がわかる		✓
用量がわかる		✓
うがいの必要性を理解している		✓
保存方法を理解している		✓
発作の回数 (過去1ヵ月)		回

① 説明を行い出来ることを確認した上でレ点を入れる。

指導日: 平成 年 月 日 B

本指導表を用いた指導回数: 回目

前回指導日: 平成 年 月 日

《評価表の記載方法》  
 ☆指導日、指導回数を記載する。  
 ☆薬剤理解評価と手技評価を行う。  
 (評価方法: ○できる・△確認が必要・×できない)  
 ※初回の場合は説明を行い、レ点を入れる。  
 ☆医師への照会事項、連絡事項の該当項目を記入する  
 ☆左記医療機関に FAX 送信する

主年月日: 性別:

該当する項目にチェックを入れて詳細を記入して下さい。

【手技評価】

手順	薬品名	評価
①薬の準備	薬品名	✓
②息吐き	薬品名	✓
③吸入	薬品名	✓
④息止め	薬品名	✓
⑤息吐き	薬品名	✓
⑥後片付け	薬品名	✓
⑦うがい	薬品名	✓
継続指導の必要性		有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>

② 説明を行い出来ることを確認した上でレ点を入れる。

③ 1回の説明で問題なく吸入できた場合のみ「継続指導の必要性」無とする。

【医師への照会事項】

入手技・吸気流速に問題あり ⇒ 処方変更: 無・有

作用出現時(尿閉・振戦・動悸など)

処方変更: 無・中止・有(変更内容)

【医師への連絡事項】

吸入が難しいため、スパーサーの使用を開始しました

副作用の出現: 無・有(口喝・頻尿・嘔声・口腔内違和感)

併用薬剤(OTC・サプリメントを含む)

薬剤師名:

薬剤師より医師へ / 特記すべき事項

総合的評価: 継続指導の必要性  有  無

④ 【薬剤理解評価】【手技評価】の他、吸入に取り組む姿勢や意識などを含め、薬剤師としての総合的評価を記入

⑤ 次回確認が必要な点、指導において不安が残った点など、医師との情報共有が必要となる点を記載。